

(株) マーベルコーポレーション

マーベルコーポレーション
環境に配慮した保存処理木材

環境技術

福井・フクシマ・エクト

マーベルコーポレーション(福井市原目町4-30、小澤聖輔代表取締役)は、このほど開催された福井商工会議所の第15回新商品・

新サービスクラス合同プレス

発表会で「マーベルウッドNEO」をPRした。

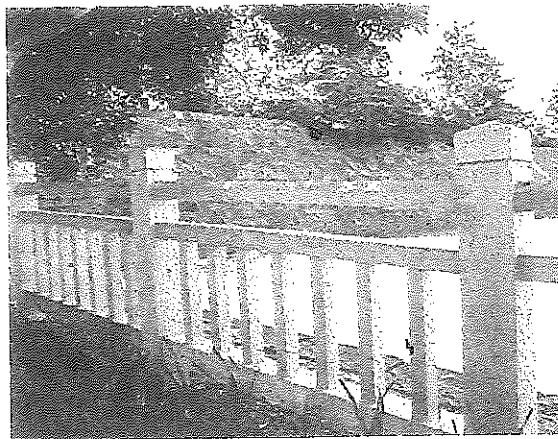
小澤代表が2年前にヤシ油を主成分とした木材保存剤を加圧注入し景観性や安全性、耐

安全性と耐久性を両立

久性に優れた木材「マーベルウッド」を開発した経緯を説明。同社ではその後もさらに品質向上に取り組み続け、大阪の化学薬品メーカーとの連携により13年9月、新たな薬剤の開発にこぎつけた。「マーベルウッドNEO」は環境への負荷をさらに低減し、2倍強の耐久性を実現。15年1月に発売開始を予定している。

従来型も植物系の保存処理を施してあるため、重金属系と比べ環境への負荷が少なく、すでに県内でも採用実績を上げる状況。農水

省の環境にやさしい木材保存処理技術の開発補助対象。京都大学の野外試験地において5年以上腐朽とシロアリ食害はなし。国交省のNETISや東京都港湾局の新技术材料の認定製品で、薬剤の材木内部での固着性が高く、周辺環境への影響



福井城址のお堀石垣を彩るマーベルウッド

も問題なし。重金属や塩素などを含まず、使用後はチップにして再利用可能。無色透明でカビの発生を抑制し、木材の美しさをそのまま表現する点が特長。今年10月15日には経済産業省の新連携事業計画の認定を受け、現

在は美山町森林組合の協力で県産の間伐材や未使用材の有効活用に向け取り組みを開始。なお今年4月、県発注の福井城址整備工事に於いて「マーベルウッド」検転落防止柵が採用され、お堀石垣の景観を美しく彩っている。